

## 全剣連制定居合の要義

### ●一本目「前」

対座している敵の殺気を感じ、機先を制して「こめかみ」に抜きつけ、さらに真っ向から切り下して勝つ。

### ●二本目「後ろ」

背後に座ってる敵の殺気を感じ、機先を制して「こめかみ」に抜きつけ、さらに真っ向から切り下して勝つ。

### ●三本目「受け流し」

左横に座っていた敵が、突然立って切り下してくるのを「鎬」で受け流し、さらに袈裟に切り下して勝つ。

### ●四本目「柄当て」

前後に座っている二人の敵の殺気を感じ、まず正面の敵の「水月」に「柄頭」を当て、続いて後ろの敵の「水月」を刺し、さらに正面の敵を真向から切り下して勝つ。

### ●五本目「袈裟切り」

前進中、前から敵が刀を振りかぶって切りかかろうとするのを逆袈裟に切り上げ、さらに返す刀で袈裟に切り下して勝つ。

### ●六本目「諸手突き」

前進中、前後三人の敵の殺気を感じ、まず正面緒敵の右斜め面に抜き打ちし、さらに諸手で「水月」を突き刺す。つぎに後ろの敵を真向から切り下す。続いて正面からくるほかの敵を真向から切り下して勝つ。

### ●七本目「三方切り」

前進中、正面と左右三方の敵の殺気を感じ、まず右の敵の頭上に抜き打ちし、次に左の敵を真向から切り下ろし、続いて正面の敵を真向から切り下して勝つ。

### ●八本目「顔面当て」

前進中、前後二人の敵の殺気を感じ、まず正面の顔面に「柄当て」し、続いて後ろの敵の「水月」を刺し、さあに正面の敵を真向から切り下して勝つ。

### ●九本目「添え手突き」

前進中、左の敵の殺気を感じ、機先を制して右袈裟に抜き打ちし、さらに腹部を添え手で突き刺して勝つ。

### ●十本目「四方切り」

前進中、四方の敵の殺気を感じ、機先を制してまず刀を抜こうとする右斜めの敵の右こぶしに「柄当て」し、つぎに左斜め後ろの敵の「水月」を突き刺し、さらに右斜め前の敵、続いて右斜め後ろの敵、そして左斜めの前の敵をそれぞれ真向から切り下して勝つ。

### ●十一本目「総切り」

前進中、前方の敵の殺気を感じ、機先を制してまず敵の左斜め面を、次に右肩を、さらに左胴を切り下し、津吹いて腰腹部を水平に切り、そして真向から切り下して勝つ。

### ●十二本目「抜き打ち」

相対して直立している前方の敵が、突然、切りかかってくるのを、刀を抜き上げながら退いて敵の刀に空を切らせ、さらに真っ向から切り下して勝つ。

## ●一本目「前」 (前に敵1人)

- ①正面に向かって正座。静かに両手を刀にかけて鯉口を切る。
- ②腰を上げつつ鞘引きともに刀を抜き始める。
- ③両つま先を立て、鞘を左へ返し始め、鞘離れ寸前に刃は水平。
- ④右足を踏み込み十分な鞘引き共に敵の「こめかみ」へ抜きつける。

## &lt;抜きつけ&gt;

- 上体は約45度左に開いているか？ 鞘引きは十分か？
- 右拳は右斜め前方か？
- 切っ先は右肩よりわずかに下、右拳よりやや内側か？



鞘引きは  
十分に！



左爪先は  
左膝の真後ろ

- ④左膝頭を右踵近くに送る。鯉口は臍前。切っ先を左耳に沿って後ろを突く気持で頭上に振りかぶる。切っ先は水平より下げない！
- ⑤間を置くことなく右足を踏み込み真っ向から切り下す。

## &lt;切り下し&gt;

- 左拳はへそ前にきているか？
- 切っ先は水平よりわずかに下がっているか？



- ⑦左手を柄から離して左帯に送ると同時に右掌を上にかえして刃先を左に向け、そのまま右へ大きく肩の高さにまで回し、肘を曲げて拳ををこめかみに近づけ、
- ⑧立ち上がりながら袈裟に振り下ろして血振りをし、居合腰となる。

## &lt;血振り&gt;

- 右拳は左手と同じ高さ、右斜め前方の位置か？
- 切っ先は約45度前下方、右拳よりやや内側か？
- 刃先は振り下ろした方向を向いているか？



- ⑧居合腰のまま後ろ足を前足のそろえ、続いて右足を引く。左手を左帯から鯉口に送って納刀、納め終わると同時に後ろ膝を床につく。鐔はへそ前、刀はほぼ水平。
- ⑨立ち上がると同時に後ろ足を前足に揃える。右手を柄から離して帯刀姿勢となり、左足より退いて元の位置に戻る。

## ●二本目「後ろ」 (後に敵 1 人)

- ①右回りに回って後ろ向きに正座。
- ②静かに刀に両手をかけ、腰を上げつつ鞘引きとともに刀を抜き始める。
- ③両つま先を立て、刀を抜き出しながら右膝を軸に左回りに回って
- ④正面の敵に向き直ると同時に左足をやや左寄りに踏み込み敵の「こめかみ」に抜きつける。鞘引きを十分に。



右爪先は  
右膝の真後ろ

鞘引きは  
十分に！

やや左寄り  
に踏み込む

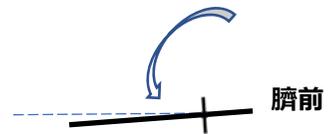
### <抜きつけ>

- 上体は約 45 度左に開いているか？ 鞘引きは十分か？
- 右拳は右斜め前方か？
- 切っ先は右肩よりわずかに下、右拳よりやや内側か？

- ⑤左膝頭を右踵近くに送る。鯉口は臍前。切っ先を左耳に沿って後ろを突く気持で頭上に振りかぶる。切っ先は水平より下げない！
- ⑥間を置くことなく右足を踏み込み真っ向から切り下す。

### <切り下し>

- 左拳はへそ前にきているか？
- 切っ先は水平よりわずかに下がっているか？



- ⑦左手を柄から離して左帯に送ると同時に右掌を上にかえして刃先を左に向け、そのまま右へ大きく肩の高さにまで回し、肘を曲げて拳ををこめかみに近づけ、
- ⑧立ち上がりながら袈裟に振り下ろして血振りをし、居合腰となる。

### <血振り>

- 右拳は左手と同じ高さ、右斜め前方の位置か？
- 切っ先は約 45 度前下方、右拳よりやや内側か？
- 刃先は振り下ろした方向を向いているか？

- ⑧居合腰のまま後ろ足を前足のそろえ、続いて左足を引く。左手を左帯から鯉口に送って納刀、納め終わると同時に後ろ膝を床につく。鐔はへそ前、刀はほぼ水平。
- ⑨立上がると同時に後足を前足に揃え、手を柄から離して帯刀姿勢、左足より退く。

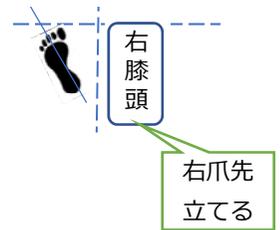
### ●三本目「受け流し」 (左横に敵1人)

- ①正面から右向きに正座。
- ②左横の敵に振り向く(目線は水平)と同時に両手を素早く刀にかける。
- ③間をおくことなく、腰を上げ、右足の爪先を立てる。
- ④腰を伸ばして左足を右膝内側に送り込み、刀を胸元近く頭上前方に  
抜き上げつつ立ち上がり、

#### <抜き上げ>

- 左足先は右膝頭の手前か、揃っているか?
- 右拳は胸元近くを走っているか?
- 剣先が鯉口から離れる直前まで抜き上げているか?

立ち上がり動作



- ⑤右足を左足の内側に踏み込み(ぶつける様な気持ちで)、敵の刀を受け流す。両足は「イの字」。刀で上体をかばった姿勢。

#### <受け流し>

- 両足は「イの字形」になっているか?
- 刃先は後ろ斜め上となっているか?(鎧で受ける)
- 切っ先を下げ上体をかばった姿勢になっているか?

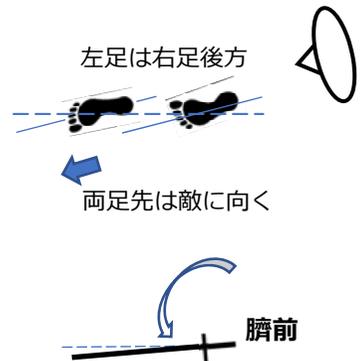
「イの字」



- ⑥受け流した勢いで切っ先を右上方に回して敵に向き直りながら左手を柄にかけ、左足を止めることなく右足後方に引くと同時に敵の左肩口から袈裟に切り下す。

#### <切り下し>

- 左足を後方に右足後方に引いているか?
- 両足先が敵の方に向いているか?
- 体は敵と正対しているか?
- 切り下した切っ先は水平より僅かに下か?
- 左拳はへそ前か。



- ⑦逆手納刀。物打ち近くを右膝頭の上方に送る。左手は肘を伸ばす。

#### <逆手納刀>

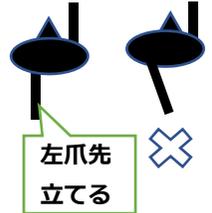
- もの打ち近くが右膝頭に来ているか?

●四本目「柄当て」 (前後に敵1人。計2人)

- ①正面に向かって居合膝で着座。両手の位置は大腿部の中央で両手を揃える。
- ②素早く刀に両手をかけて腰を上げ左足の爪先を左膝の真後ろに立てて腰を伸ばし、
- ③右足を踏み込むと同時に両手で柄頭を敵の水月に激しく当てる。

<居合膝から突きまで>

- 腰を上げたとき、左足の爪先が立っているか？左膝の真後ろか？
- 柄頭が敵の水月に確実に当たっているか？



- ④左手で鞘引きしながら後方の敵に振り向き、左手を内側に絞り込むように鯉口を臍前に送ると同時に右肘を伸ばし敵の水月を突き刺す。鰐は左腕から出る程度。

<水月を刺す>

- もの打ち付近の棟が左乳に当たり、刃は外側を向いているか？
- 突きは鰐が左腕から出る程度になっているか？
- 左右両腕の絞り込みは十分か？ 左手は鯉口を握ったまま臍前か？
- 右ひざ頭は90度に保っているか。ぶれていないか？

- ⑤正面の敵に振り向き、左足先を元に戻し頭上に振りかぶり、鞘を正中線に戻し、左手を柄にかけて正面に向き直ると同時に真っ向から切り下す。

<振りかぶり・切り下し>

- 振りかぶる前に首を回して正面の敵を見据えたか？
- 右手がこめかみから頭上へ移動するタイミングで左手を柄にかけたか？
- 切り下したとき、左拳はへそ前か？
- 切っ先は水平よりわずかに下るか？



- ⑥右に開いての血振り (横血振り)。

<横血振り>

- 右拳の位置は右斜め前方、高さは左手と水平か？
- 刃先は右に向け、切っ先はわずかに下げ、やや左か。
- 切っ先は右拳よりやや内側か。



## ●五本目「袈裟切り」 (前方に敵1人)

①2 歩目で素早く刀に両手をかけ、鞘を返しながらかを抜き出す。柄頭は敵の顔面に向かっている。

②右足を踏み込むと同時に敵のわき腹から逆袈裟に切り上げる(1時の方向)。

### <抜き出し・逆袈裟>

○鞘を返して抜き出すとき、柄頭は敵の顔面に向かっているか？

○踏み込む右足先は正面に向いているか？

右足先は正面



③刀を返して右の拳は右肩上方に位置。左手は鞘を元に戻して柄を握り、

④止めることなく敵の左肩口から袈裟に切り下ろす。(一連の動作)

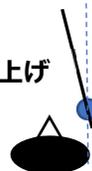
### <切り上げ・切り下し>

○刀を返した右拳は右肩上方に来ているか？

○止めることなく敵左肩口から袈裟に切り下したか？

○切っ先は水平よりわずかに下、やや左。左拳は臍前か？

切り上げ



右肩上方



臍前

⑤右足を引きながら八相の構えで残心。

⑥左足を引きながら左手は鯉口を握ると同時に袈裟に振り下ろして血振り。

メモ

### <抜き出し・逆袈裟>

○刀を返すとき、鞘を握る左手を十分に回したか？

→ 1時の方向に切り上がる！

左手の甲が下を向く



### <八相の構え>

○鰐は口の高さか？

○左拳の位置は正中線上にあるか？

○左拳は身体からおよそ一握り離しているか？



●六本目「諸手突き」(前方に敵2人、後方に敵1人。計3人)

①2歩目で素早く刀に両手をかけ、右足を踏み込む(右足先は正面)と同時に上体を左へ開き正面敵の右斜め面から顎まで抜き打ち。

<抜き打ち>

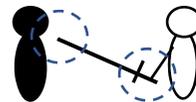
- 踏み込む右足は正面を向いているか?
- 右斜め面から顎まで11時の方向で抜き打ちしたか?



③直ちに後ろ足を前足近くに送りつつ刀を中段に下ろして諸手で敵の水月を突く。

<中段に下ろし敵の水月を突く>

- 左手の位置は自分の臍前約一握りか?
- 剣先は敵の喉の高さに付けているか?



④左足を左に踏みかえ、刀を受け流しに頭上に振りかぶり、後方の敵に向き直ると同時に右足を踏みこんで真向から切り下す。両拳はへそ前、刀は水平。

<後方の敵を切り下す>

- 左足を左に踏みかえ、刀を受け流しに頭上に振りかぶったか?
- 右足を踏み込んで真向から切り下したか?
- 刀は水平、両拳は臍前か?

⑤正面の敵に向き直ると同時に右足を踏み込んで真向から切り下す。臍前、水平。

<後・正面の敵の切り下し>

- 刀は水平か?
- 両拳は臍前か?



⑥右に開いての血振り。

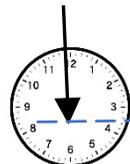
●七本目「三方切り」 (正面に敵 1 人、左右に敵 2 人。計 3 名)

- ① 4 歩目で刀に両手をかけ正面の敵を押しながら刀を抜き出し (約 10cm 程度)、  
左足の湧泉を軸に踵を外に向け右の敵に向き直ると同時に  
右足を斜め前方に踏み込んで敵の頭上から「顎」まで抜き打ち。



<抜き出し・抜き打ち>

- 正面に向かったの刀の抜き出しは 10cm 程度か?
- 11 時の方向から顎まで抜き打ちしたか?



頭上から顎まで!

- ② そのままの足踏みで左の敵に向き直りつつ刀を受け流しに頭上に振りかぶると同時に左手を柄にかけ、間をおくことなく真っ向から切り下す。
- ③ 正面の敵に向き直りつつ刀を受け流しに頭上に振りかぶり、右足を踏み込むと同時に真向から切り下す。

<受け流しに振りかぶり・切り下す>

- 受け流しに振りかぶっているか?
- 切り下ろした刀は水平か?



- ④ 諸手、左上段の構えで残心。袈裟に振り下ろしての血振り。

メモ

<右の敵・抜き打ちの足捌き>

- ・左足湧泉を軸に踵を外に向けると同時に右足を斜め前方へ踏みだし、上体を捻って頭上から顎まで抜き打ち。

右足踵と左足爪先が

同じ線上にくるように



<右→左の敵>

- ・足踏みはそのまま湧泉を軸に回転し、左の敵に向き直って真向から切り下す。



<抜き打ち>

- ・抜き打ちは十分な鞘引きが肝要! (→鋭い抜き打ち)。
- ・6 本目は「右面から顎まで」
- ↓
- ・7 本目は「頭上から顎まで」

## ●八本目「顔面当て」 (前後に2人の敵)

- ①右足より踏みだし、2歩目の左足を踏みだしたときに刀に両手をかける。
- ②右足を踏み込むと同時に鞆もろとも突き出し柄頭を敵の両眼の間に激しく当てる。

### <顔面当て>

○柄頭が敵の両目の間を突いているか？

- ③直ちに後ろの敵に振り向きながら鞆引きし、右足を軸に

左に回って鞆離れと同時に左足を左に踏みかえ、

- ④後ろの敵に向き直る同時に右拳を右上腰に当て、間を置かず

右足を踏み込み右肘を十分伸ばして敵の水月を突く。

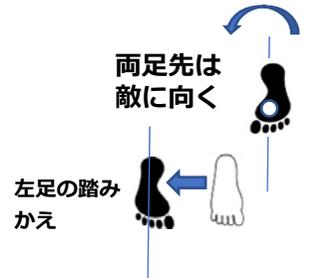
### <水月を突く>

○両足先は敵に向いているか？

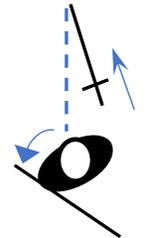
○右拳が右上腰に当たっているか？ 刃を外側にして刀は水平か？

○右肘を十分伸ばし、左手を後方へ引く強い鞆引きをしたか？

○切っ先は自分の正中線に向き、右拳は切っ先より僅かに下か？



敵の水月を突く



- ⑥刀を抜きながら左足を踏みかえ受け流し振りかぶり、左手を柄にかけると同時に正面の敵に向き直り、右足を踏み込んで真向から切り下す。

### <受け流しに振りかぶり・切り下す>

○左足を踏みかえ、受け流しに振りかぶったか？

○右足を踏み込んで切り下ろした刀は水平か？



- ⑦左手を左帯に送ると同時に右に開いての血振り、納刀。

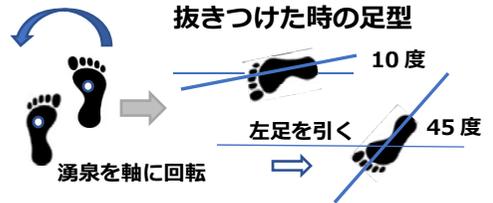
メモ

## ●九本目「添え手突き」 (左方に敵1人)

- ①右足より踏みだし、左足を踏み出した時、左の敵に振り向くと同時に刀に両手をかける。
- ②3 歩目は半歩の歩幅で真っすぐ踏み出し、左右足の湧泉を軸に左回転し、敵に向き直りながら左足を引くと同時に上体を左に開いて右肩口から左脇腹まで袈裟に抜き打ち。

### <左回転・袈裟に抜き打ち>

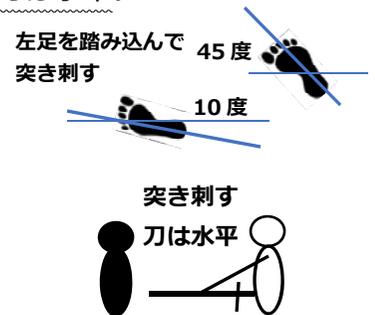
- 左右足の湧泉を軸に左回転したか？
- 抜きつけた時の左右の足型はOKか？
- 抜きつけた後、右拳はへその高さか？
- 切先は右拳より僅かに上がった位置か？



- ③右足をやや外側に向け僅かに引いて「添えて突きの構え」。
- ④左足を踏込むと同時に敵の腹部を突き刺す。右拳へそ前、刀は水平。

### <添え手突き>

- 添え手突きの足型はOKか？
- 左手が刀身の中程を親指と差し指の間に挟んだか？
- 右拳を右上腰に当てていたか？
- 突き刺したとき、右拳は臍前か？ 刀は水平か？



メモ：血振り



## ●十本目「四方切り」 (四方の敵4名)

①右足より前進し、左足を踏み出したとき、

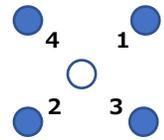
右斜め前方の敵1に振り向くと同時に刀両手をかける。

②鞘ごと突き出し、右足を踏み込むと同時に敵の右拳に柄当て。

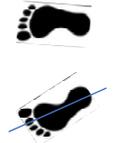
刀は水平となる。

③左手で鞘引きし、切っ先が鯉口から離れると同時に一重身となり、物打ち付近の棟を左乳に当て、右腰を充分に入れて敵2の水月を突く。

鯉口を握ったまま臍前に送り、左右の絞り込みを充分に！！



一重身の足型



### <敵の水月を突く>

○一重身の足型となったか？

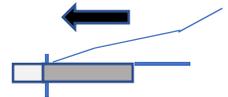
○物打ち付近の刀の棟を左乳に当てたか？

○左足を踏み込み、右足は送り足を伴って鉤足となったか？

○左右の腕の絞り込みは充分か？

○柄は右腕の下に位置したか？

敵の水月を突く



④右斜め前の敵1に振り向き、刀を頭上に振りかぶると同時に左手を柄にかけ、右足を軸に右回転し敵1に向き直る。

⑤と同時に左足を踏み込んで「敵1」を真向から切り下す。刀は水平！

⑥左足を軸に「受け流しに」振りかぶり、「敵3」に向き直ると同時に右足を踏み込んで真向から切り下す。刀は水平！

⑦刀をそのままの位置に残す気持ちで腰をひねって回転し、左足を左に踏みかえて脇構えになりながら受け流しに振りかぶり、右足を踏み込むと同時に「敵4」を真向から切り下す。

切り下し

刀水平！



### <真向から切り下す>

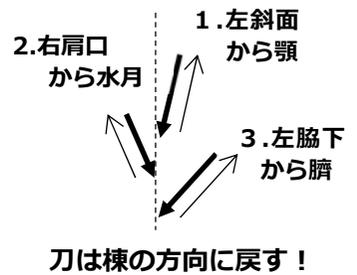
○敵1→敵3：受け流しに振りかぶり敵3に向き直ったか？  
切り下した刀は水平か？

○敵3→敵4：脇構えからになり乍ら受け流しに振りかぶり  
敵4に向き直ったか？ 切り下した刀は水平か？

⑧左足を引きながら左手を柄から離して左帯に送ると同時に袈裟に振り下ろしての血振り、納刀。

## ●十一本目「総切り」 (前方に敵一人)

- ①右足より前進し左足を踏み出したとき、刀に両手をかける。
- ②右足を踏み出し刀を差しなりに前方に抜き出し
- ③右足を左足近くに引き寄せながら「受け流しに」頭上に振りかぶると同時に左手を柄にかけ
- ③間をおくことなく右足を踏み込んで「左斜め面から顎」まで切り下す。



### <左面から顎まで切り下し>

- 刀を差しなりに前方に抜き出したか?
- 右足を左足近くに引き寄せ、切っ先は左肩上を通過し受け流しに頭上に振りかぶったか?
- 右足を踏み込んで左斜面から顎まで切り下したか?
- 刀を振り戻す時、刀の棟の方向に振り戻したか?



- ④刀の棟の方向に戻るよう振り上げて頭上に振りかぶり、(左送り足) 右足を前に踏み込んで「右肩口から水月」まで切り下す。
- ⑤同様に刀を頭上に振りかぶり、(左送り足) 右足を前に踏み込んで 左脇下から臍まで切り下す。この時、刀は水平!
- ⑥棟の方向に戻るよう振りかぶり、頭上を回して左上腰に水平にとり、止めることなく右足を前に踏み込んで正面敵の右腰腹部から左腰腹部を水平に切る。
- ⑦刀を止めることなく右足を前に踏み込んで真向から切り下す。
- ⑧右足を左足後方に引きながら左手を左帯に送ると同時に右に開いての血振り、納刀。

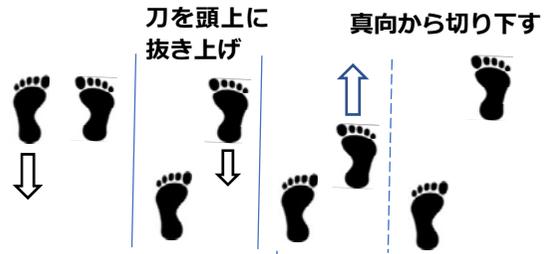


### メモ：足捌き



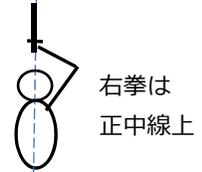
## ●十二本目「抜き打ち」 (前方に敵一人)

- ①直立したまま素早く刀に手をかけ
- ②左足を後方に引きながら、右足を左足近くに引き寄せながら
- ③刀を素早く頭上に抜き上げると同時に左手を柄にかけ、



### <抜き上げ>

- 右拳は正中線に沿って身体近くを通ったか？
- 抜き上げた時、右手の位置は正中線上にあるか？



- ④間をおくことなく右足を踏み込むと同時に真向から切り下す。
- ⑤右足を左足後方に引きながら左手を左帯に送ると同時に右に開いての血振り、納刀。



## ■ 仮想敵との位置関係

